Technical Information 1 / 4 2007-01-01\_作成 2025-01-31 更新

スクリーンインキ 反応型インキ

一般印刷 二液反応型

# APインキ 2000シリーズ

アクリルウレタン樹脂系の高性能二液反応型インキです。

強い接着力と優れた物性を有しており、又エポキシ樹脂系インキの様な耐候性の問題がありません。

# 製品の特長

- 各種材質への接着力が優れています。
- インキの可使時間(ポットライフ)が長く、機上安定性が優れています。
- 低温で硬化することもできます。
- 光沢、隠蔽力が優れています。
- 耐薬品性、耐溶剤性等の優れた硬化皮膜を形成します。

#### 特性

隠ぺい性

機上安定性

接着性

速乾性

# 耐性

耐薬品性

耐溶剤性

# 推奨被印刷物

# 材質

オレフィン系 処理ポリエチレン [PE] 処理PE成形品 処理ポリプロピレン [PP] 処理PPシート 処理PP成形品 フレーム処理PE エンジニアリングプラスチック 変性ポリフェニレンエーテル [PPO・PPE]

特殊エンプラ

塗装面

塗装金属

金属、ガラス、セラミック、ハードコート処理面

金属素地

メッキ面

熱硬化性樹脂

ハードコート処理面

ハードコートプラスチック

# 仕上り・質感・見た目の効果

# 仕上り

グロス

# カラー・グレード

# 標準色 (一般色)



#### スペック

荷姿

付属品

1kgインキ缶 艶消剤 (1kg缶)

Technical Information 2 / 4 2007-01-01\_作成 2025-01-31\_更新

# 使用方法

- インキに硬化剤と希釈溶剤を添加し、よく撹拌してから印刷します。
  - o 硬化剤: JA-950 10部
  - o 希釈溶剤:テトロン溶剤(標準、遅乾、リターダー) 約5~20部程度
- 可使時間は常温 (25°C) にて約6~12時間です。
- 表面処理については、別紙資料「ポリオレフィン材の表面処理」をご参照ください。

#### 刷版

版の種類洗浄推奨印刷膜厚写真版ビニール洗用溶剤厚

#### 硬化方法・硬化条件

必ず加熱により指触乾燥させてください。

指触乾燥時間はテトロン置換溶剤でインキを希釈した場合です。

なるべく高い温度で加熱硬化した方が、より接着力と物性の優れた硬化皮膜が得られます。

#### 蒸発乾燥条件

指触乾燥

# 完全乾燥

- 80°C5分
- 60°C10分
- 儿土和木
- 120°C15分
- 80°C60分
- 常温3日

試験データ(環境・物性・耐候性・性能など)

#### インキ皮膜の物性

# 条件

印刷基材	コロナ放電処理PPシート
乾燥	60°C10分の強制乾燥後、常温(25°C)にて3日間放置



# 結果

試験項目	試験方法	結果
鉛筆硬度	JIS K5400 8.4 鉛筆引掻試験	2H
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100
耐アルコール性	99.5%エタノール ラビング50回	異状なし
耐洗剤性	花王マイペット5%液 ラビング100回	異状なし
耐湿性	60℃湿度95%以上 120時間放置後	クロスカットセロテープ試験:100/100 鉛筆硬度:2H 光沢の変化:異状なし
耐ブロッキング性	荷重2kg/10cm² 60°C60分	印刷面 対 セロハン:異状なし 印刷面 対 PPシート:異状なし

#### 結果

	<b>心不</b>	
試験項目	試験方法	結果
印刷面の光沢の変化と色落ち (ガーゼの汚れ)	試験片を各試験液に24時間浸漬後、 濡れた状態のまま ガーゼにて印刷面を20回ラビング、 その後印刷片を洗浄、乾燥	50%エタノール:異状なし 100%エタノール:若干色落ち 流動パラフィン:異状なし 花王フェザーオイルシャンプー:異状なし 花王オイルリンス:異状なし ブラバス ヘアトニック:異状なし MG-5 ヘアリキッド:異状なし バイタリス V-7:異状なし ライオン ママレモン:異状なし 花王ルナマイルド:異状なし

# 耐候性一覧

等級	色名
5	2017紅
5-6	2002黄 2003青黄 2005金赤
6	2085群青
6-7	2007白
7	2008赤
7-8	2000メジウム 2028オレンジ 2016ピンク 2025紫
8	2045濃藍 2046藍 2075グリーン 2090黒

# 注意事項

- 硬化剤は湿気と反応して硬化するため、容器は常に蓋をしてください。 保管の際には密栓して冷暗所に保管してください。
- APインキは耐候性に優れたベース樹脂を使用したインキですが、青黄、黄、金赤、紅の4色だけは使用している顔料の関係で1年以下の耐候性しかありません。 従ってこれらの色で長期の耐候性が要求される用途には、「APGインキ」をお使いください。 APGインキはベース樹脂はAPインキと共通ですが、耐候性に優れた最高級顔料だけを使用したシリーズです。
- ガラス、セラミック及び金属素地等の無機材質に対する接着性は、APインキよりも「1000シリーズ エピライトインキ」の方が優れています。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。